

## 武豊町地域公共交通会議会計規程（案）

## （趣旨）

第 1 条 この規程は、武豊町地域公共交通会議規約（以下「規約」という。）第 9 条の規定に基づき、武豊町地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）の会計に関し、必要な事項を定めるものとする。

## （予算）

第 2 条 交通会議の予算は、武豊町からの負担金、国からの補助金、繰越金及びその他の収入をもって歳入とする。また交通会議の運営及び事業に係る経費をもって歳出とする。

2 交通会議の会長（以下「会長」という。）は、毎会計年度予算を調整し、年度開始前に交通会議に諮るものとする。

3 交通会議の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終了する。ただし、出納は翌年度 5 月 31 日をもって閉鎖するものとする。

4 会長は、第 2 項の規定により、予算が交通会議の承認を得たときは、当該予算書の写しを速やかに武豊町長に送付しなければならない。

## （予算の補正）

第 3 条 会長は、会計年度の途中において、既定予算に補正の必要が生じたときは、これを調整し、予算を補正することができる。

2 前項の規定により、予算を補正したときは、次の会議で報告するものとする。

## （予算区分）

第 4 条 歳入予算の款、項及び目の区分は、別表第 1 のとおりとする。

2 歳出予算の款、項及び目の区分は、別表第 2 のとおりとする。

3 当該年度において臨時かつ特別な理由があるときは、別表第 1 及び別表第 2 に定める以外の項及び目を定めることができる。

## （予算の流用）

第 5 条 会長は交通会議の運営及び事業の遂行上やむを得ないと判断したときは、歳出予算を流用することができる。

## （出納及び現金等の保管）

第6条 交通会議の出納は、会長が行う。

2 交通会議に属する現金等は、銀行その他の金融機関に預け入れなければならない。

(交通会議の出納員)

第7条 会長は、武豊町地域公共交通会議庶務規程第2条第3項に規定する事務局員のうちから交通会議の出納員を命ずることができる。

2 交通会議の出納員は、会長の命を受けて、交通会議の出納その他会計事務を掌る。

(収入及び支出に関する簿冊)

第8条 交通会議の出納員は、次に定める簿冊を備え、出納の管理を行うものとする。

(1) 予算整理簿

(2) 前号に掲げるもののほか、必要な簿冊

(決算等)

第9条 会長は、毎会計年度終了後、遅滞なく公共交通会議の決算を調整し、交通会議の承認を得るものとする。

2 前項の承認を得るにあたっては、規約第5条第3項の規定に基づき、会長が指名した監事の監査を受け、その結果を添えなければならない。

3 会長は、第1項の規定により交通会議の承認を得たときは、当該決算書の写しを速やかに武豊町長に送付しなければならない。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、交通会議の会計に関し必要な事項は、会長が交通会議に諮り決める。

附 則

この規程は、平成21年4月30日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年12月8日から施行する。

別表第1（第4条関係）

歳入予算の款、項及び目の区分

款		項		目	
1	負担金	1	負担金	1	負担金
2	補助金	1	補助金	1	補助金
3	繰越金	1	繰越金	1	繰越金
4	預金利子	1	預金利子	1	預金利子
5	諸収入	1	諸収入	1	雑入

別表第2（第4条関係）

歳出予算の款、項及び目の区分

款		項		目	
1	運営費	1	事務費	1	事務費
2	事業費	1	事業費	1	事業費
3	予備費	1	予備費	1	予備費